

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	つくばみらい市立伊奈中学校 全校生徒271名 職員 30名 保護者 20名 つくばみらい市教育委員会指導主事1名 合計322名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 1 教科名 () ② 行事名 (市内新人大会壮行会) 3 その他 () (2) 地域における活動 1 イベント名 () 2 その他 ()
4 目標 (ねらい)	新人戦壮行会に合わせてオリンピックメダリストを招聘し、生徒の大会への意欲・高揚を図り、生涯にわたってスポーツに親しむ態度を育成する。
5 取組内容	講師 リオデジャネイロオリンピック レスリング競技 グレコローマンスタイル59kg級 銀メダリスト 太田 忍 選手 事前学習（準備） ・各学年学年委員による打ち合わせ ①役割分担 ②実技の生徒代表決定 当日の流れ 講演会・実技発表 ①講師紹介 ②オリンピック大会映像上映 ③講演「全ては自分しだい」 (講演中に生徒が直接メダルに触れる) ④実技「オリンピックの模範演技」 ⑤記念撮影 ⑥お礼の言葉 事後学習 ・感想を書き太田選手へ郵送する



<p>6 主な成果</p>	<p>(1) リオデジャネイロオリンピックのメダリストを招くことで、スポーツに親しみをもち、大会への高揚を図ることができた。</p> <p>(2) オリンピックメダルに生徒が実際に手で触れることができた。</p> <p>(3) レスリングの技を間近に見ることで、レスリングへの興味・関心を高めることができた。</p> <p>(4) 講演会のみではなく、実技を披露することと代表生徒がその技を体感することができた。</p> <p>(5) 記念撮影やサイン（各学級へ）をしてもらうことができた。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>(1) リオデジャネイロオリンピックのメダリストを招く。</p> <p>(2) オリンピックのメダルを生徒が実際に手に触れる。</p> <p>(3) レスリングの技を間近に見ることで、レスリングへの興味・関心を高めること。</p> <p>(4) 講演会のみではなく、実技を披露することと代表生徒がその技を体感すること。</p> <p>(5) 記念撮影やサイン（各学級へ）をしてもらうこと。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>(1) 講師が忙しいためコンタクトがあまり取れず、当日まで細部の打ち合わせができない。</p> <p>(2) 保護者だけでなく、市内広報誌などで多くの方に広報活動を行うべきであった。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>オリンピック・パラリンピックに出場するようなトップアスリートと出会う場面が少なく、さらにメダルに直に触れることはできないので、こういった機会は逃すことなく行いたいと思う。</p>